

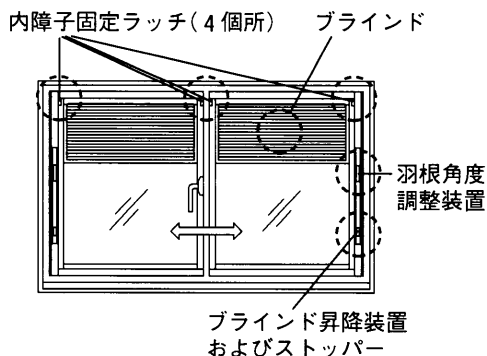
# 内蔵ブラインドの取扱い

引違い窓

■障子の開閉、■はずれ止め、■風止め板、については、別紙の「引違い窓の取扱い」6-1 1/2、6-1 2/2をご覧ください。

## ブラインドの操作

- ① ブラインド昇降装置およびストッパーのツマミを手前に90°引いて倒し、上下に動かすとブラインドが昇降します。  
昇降の途中でツマミをもとの状態に戻すと、自動的にロックがかかります。
- ② 羽根角度調整装置のツマミを上下させると、羽根角度が変わります。

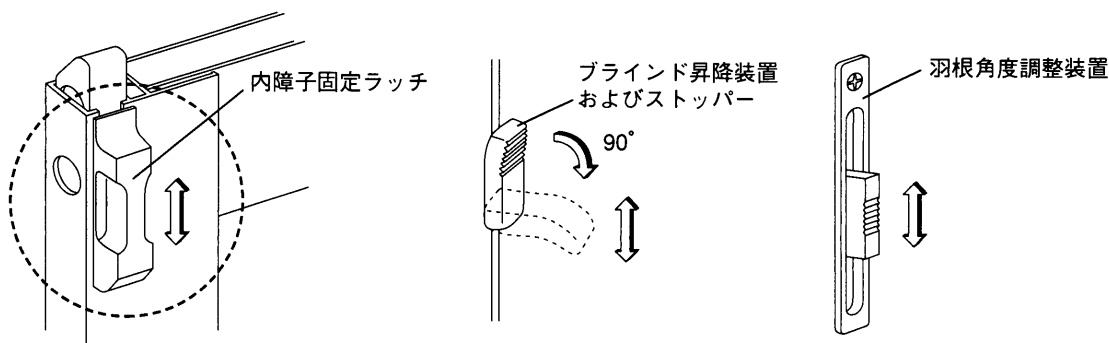


### お願い

- ❶ 無理な操作はしないでください。  
破損・故障につながる恐れがあります。
- ❷ 操作コードが重い場合は、無理に操作しないでください。  
かみ込みやねじれなどがいないか確認してください。
- ❸ コードが引けなくなった場合、それ以上無理に引かないでください。

## メンテナンス時の内障子の開閉

- ① ブラインドを上げた状態にしてください。
- ② 内障子をはずすには、まずクレセントおよびクレセント受けをはずします。
- ③ 上部左右にある内障子固定ラッチをはずすと、内障子がはずれます。
- ④ 閉める時は、上記と逆の動作をおこなってください。



クレセントの上または下と、内障子の左右上端に「説明ラベル」があります。

### お願い

- ❶ 内障子の固定ラッチを上げると内障子が室内側に倒れてきます。  
内障子を押えながら固定ラッチを上げてください。